

松岡あつし

活動レポート
令和四年 特別号

まっおか
小平市議会議員
東京都史上最年少議長

Topics
・ 115の政策を実現!
・ 3年間の活動を報告



Matsuoka's Topics

議長に就任

令和3年6月に市議会の議長に就任いたしました。東京都の中では現在と歴代において最年少での大役となりました。これも日頃よりご支援ご指導をいただきましたみなさまのお支えあってのこと、身の引き締まる想いでございます。二元代表制のもと市の施策のチェックと提言にさらに注力して参りたいと思います。引き続きよろしくお願い申し上げます。



大学院へ

今日、社会には様々な課題が山積しています。そうした課題解決に適切かつ、より効果的な成果を出すために一橋大学院への進学をいたしました。EBPM(根拠・データに基づく政策立案)や、より先進的な施策を小平市へ提言して参ります。また、大学院を通じて得た国・地方の公務員・企業経営者・士業などの人脈を小平市にも還元することでより魅力ある街を創って参ります。議会・事業経営・学業と全力で頑張ります!



Matsuoka's Profile

昭和60年5月御茶ノ水生まれ。現在36歳。明治学院大学法学部政治学科卒業。一橋国際・公共政策大学院在学中。人材サービス会社大手テンプスタッフ(現パーソル)8年勤務。ITベンチャー企業勤務。

- 官** 東京都最年少議長として、議会を牽引!!!
小平市議会議員(2期目)平成27年初当選。3,516票当選。平成31年5,591票(小平市議会選挙史上最多得票)。令和3年、第26代小平市議会議長に就任(東京都史上最年少議長)。小平市議会議長公立昭和病院企業団議員、政和会幹事長(会派代表)、総務委員会委員長等歴任。
- 産** まちづくり会社を起業して、スピーディーな地域貢献!!!
まちづくり会社運営(シェアキッチン、こいだらオクトーバーフェストなどのイベントを開催)、ファイナンシャルプランナー・キャリアコンサルタント、青年会議所理事、商工会役員としても活動。日本ブルーベリー協会会員として発祥の地・小平を発信!
- 学** 域学連携の可能性へ挑戦!!!
明治学院大学外部講師、嘉悦大学、関西学院、白梅学園でも講師として地方政治等について講義を行うとともに、学生インターンを受け入れ若者目線での社会課題解決を推進。

産・官・学の立場で
社会課題解決をして日本を元気に!

News

「小平市のDX・デジタル化推進を考える会」を立ち上げました!

小平のデジタル化・DX推進は、他市と比べて遅れてしまっている!
GIGAスクール構想の目標が「1日一回触ること」
対面でも利用予約のできない公共施設が多数
他自治体から遅れをきたデジタル化の行政サービス
公共施設に行かなくてもメールやオンラインで取れる行政サービスやビッグデータの活用による市民サービスの向上を目指します!

Matsuoka's Contact

TEL 090-6549-0596
FAX 042-343-7520
atsushimat05@gmail.com

小平市でお困りのこと、なんでもご相談/ご連絡ください!!

松岡あつしがお約束した

政策進捗・達成報告

当選時のマニフェスト実行状況のご報告



実現した内容の内訳



実現事例をピックアップ!!

GIGAスクール構想! タブレット端末配布を実現!!

当初の小平市は...
学習用PC一台あたりの児童生徒数
13.88人(総台数:987台) **1,695位**/全国1738自治体

1人一台を実現!

コロナ対策 事業者・市民への支援を独自に実施!!

- 国・都・市の支援でわかりにくい発信
地域を細かく回って、対面で支援!!
- ① 給付金の申請対応・類型
 - ② ワクチン予約ができない方への予約の支援
 - ③ 住まいを失われそうな方への支援

実績の一部をご紹介します

機会をつくる - 起業支援や教育支援で、皆が活躍できる、活気ある街づくり!

- ブルーベリー商品開発**
小平市で日本で初めての栽培されたブルーベリーを使用した商品開発を提案しました。大手パルメーカ、ハンニ、ガー会社などの商品をコラボを実現。
- 起業支援**
週一から、手ぶらでも事業ができるシェアカフェを立ち上げて、事業者のスタートアップを支援。2つの事業者が設立で開業しました。
- 公園でのボール遊び規制緩和**
禁止されていた公園でのボール遊びの看板表記を緩和し、子どもたちののびのびと身体を動かせる環境づくりに取り組みました。
- その他にも...
▶ 地元企業活用強化
▶ シェアオフィス設置
▶ 児童発達支援センター設置
▶ 市内事業者への政府工事支援
▶ 体験農園の助成
▶ 女性・高齢者への就労支援
▶ 少年野球・バスケの環境支援

安心安全をつくる - 老若男女が、いつまでもホッと暮らせる街づくり!

- 実践的防災マニュアルの作成**
コロナ禍における防災マニュアルを実際にシミュレーションを自治会、学校、PTA、青少年対象第五小地区委員が行い、実践的なものを作成。その後、市内全域へ市を通じて展開されました。
- 子どもの事故予防の提言**
子どものマスク着用に関して、一律の基準設定には反対し、個々の子どもの特性に応じた柔軟な対応ができるような配慮を求めました。
- 高齢者の見守り協定を拡充**
地域の高齢者の見守り体制の充実を図るため、議員主導で条例を制定。民間事業者等と見守り協定数を約5倍に拡充しました。
- その他にも...
▶ スターブーン路面の字化
▶ プロダクトの改善を実現
▶ 認知症支援センター設置
▶ 水戸橋道の設置改修実施
▶ 帰宅困難者対策協定の締結
▶ 駅前広場整備を実現

コミュニティをつくる - 同じ街に住む人同士が顔が見える助け合える風の通った街づくり!

- ひとり親支援**
コロナ禍で生活などでお困りの方へフードバンクなどの支援事業を実施!
ママ交流会なども行っており、コロナ禍で市民が孤立しないようコミュニティづくりに貢献しました!
- 市民の力でイベント開催**
市民のみなさんと力を合わせて、交流型のトークイベントや、ゴミ拾いイベントなどを開催!
希望者同士の繋がりを築き、知る機会を創出!
- 体操コミュニティ支援**
中国体操や太極拳など、健康を支える体操の実施場所確保や、会場ごとの課題をセアリングして、問題解決を実施!
ラジオ体操連盟の会長としても活躍!
- その他にも...
▶ ラジオ体操の動画制作
▶ グラウンドの照明LED化
▶ アダプト制度の導入支援
▶ 高齢者視力の保護者孤立対策
▶ 自殺予防の啓発活動を実施
▶ シェアスペースの運営

改革をする - DX・GIGAスクール・時代への変化の追いつかない行政や議会に正しい変化を!

- DX推進課・CIOの設置で組織改革**
一向に進まない小平市のデジタル化を進めるため、体制変更を提言。DX推進課・CIO(最高情報責任者)、ICTアドバイザーの設置が実現しました!
- 公共交通方針の刷新**
赤字前提、エリアを4つで区切るなどの市民ニーズに合わない公共交通機関の計画の刷新が決定。
- 市議会初の百条委員会設置**
認可保育園の園庭縮小問題を調査のため、国政における国政調査権に相当する強い調査権を持つ特別委員会(百条委員会)の設置が決定。
- その他にも...
▶ 医療保険未払い問題
▶ ワクチン接種の接種事故
▶ 学区の最適化実現
▶ 都府合交付金の増額
▶ 新設公園の有効活用
▶ 障がい者利用への配慮

今後とも、小平市の発展のため、尽力して参ります!!

一緒に小平をより良い街へしていく仲間を募集しています。是非ご連絡ください。

